
平成 28 年度
まちづくり活動助成 活動視察

西白砂町内盛り上げ隊

「西白砂町内秋祭り」

■平成 28 年 10 月 8 日（土）10 時～12 時 00 分

■場所 瑞穂区白砂町 2 西白砂児童遊園

■ 西白砂町内盛り上げ隊

地域の人々が参加するお祭りを開催し、世代間の交流を図ることを目的に活動します。また、みんなが顔見知りになることで、子どもや地域の防犯対策や、災害時においても声を掛け合い、助け合うことができる関係を築くきっかけになることを目指します。

■活動のようす

10 月 8 日（土）10 時から、瑞穂区の西白砂児童遊園で西白砂町内秋祭りが行われました。会場の西白砂児童遊園には、町内の人たちが休憩するお宿と、射的やヨーヨー釣り、魚釣り等手作りのゲームコーナー、みたらし、焼きとり、ポップコーンの屋台などが並び、子どもからその親世代、祖父母世代の方でにぎわいました。

昭和 20 年代に町内の宮大工さんにより作られ、代々伝わる「こども神輿」とお獅子が会場を出発し、町内を歩きます。



「わっしょい わっしょい」とこども達の元気のいいかけ声と太鼓の音が町内中に響きました。子どもの親世代も背中に「西白砂」と書かれたお揃いの青いTシャツを着て、お祭りの雰囲気盛り上げます。またそのようすを、祖父母世代がほほえましく見守ってる姿が印象に残りました。お話しをうかがうと、「西白砂町内盛り上げ隊の活動によりお祭りの参加者も増えている」とのことでした。

お神輿の後は、こども達が楽しみにしていたゲームコーナーに列ができました。射的や、ヨーヨー釣り等各ゲームごとにチケットがあり、それを渡します。こども達にもわかりやすく工夫されていました。

12時前には、名古屋市の無形民俗文化財に登録されている、棒や木刀、十手等を使う武術的な伝統芸能で、中根町見当流けんとうによる「棒の手」が披露されました。会場内からは、拍手が起こりお祭りがさらに盛り上がりました。



こども達に大人気の射的



「棒の手」の演技

西白砂町内にうかがって、とても活気があり、町内会やこども会、体育委員、そして西白砂町内盛り上げ隊とそれぞれ協力し合ってお祭りを盛り上げようという気持ちが伝わってきました。

今後も、各世代とのきずなを深め、文化を継承できるお祭りをより一層盛り上げる活動の輪が広がり、地域の活性化につながることを期待します。

